

平成 30 年度関東ブロック推進員等研修会の開催 開催結果

1 日時・場所

平成 30 年 9 月 26 日（水）～27 日（木）

静岡県富士宮市 環境省田貫湖ふれあい自然塾レクチャー棟

2 出席者

・推進員 32 名，地域センター職員 25 名（12 センターが参加）

3 内容

テーマ「SDGs と COOL CHOICE」

研修会プログラム

9 月 26 日（水）

13:30～ 受付

14:30～ 到着している方のみで自己紹介タイム

14:50～ 全体挨拶

15:00～ 全体会 「SDGs と COOL CHOICE」

・ゲストスピーカー：環境パートナーシップ会議

副代表理事 星野 智子 氏

・ライトダウンやまなし

事務局長 跡部 浩一 氏

16:30～ 休憩・チェックイン

17:00～ 推進員活動事例紹介&田貫湖ふれあい自然塾見学

2 班に分かれて事例紹介と見学

18:15～ 移動&風呂準備

18:45～ 食事・情報交換会

20:30～22:30 自由交流会

星を通した COOL CHOICE プログラム

星つむぎの村 共同代表理事 跡部 浩一 氏

共同代表理事 高橋 真理子 氏

15:30～ 第 3 部 沖縄県センターさんとディスカッション及び推進員交流会

9 月 27 日（木）

9:00～ ワークショップ

■テーマ1：JCCCA 開発ツールプログラム体験

ゲスト講師：一般社団法人地球温暖化防止全国ネット

企画広報グループ主任 井原 妙 氏

■テーマ2：ホールアース自然学校から学ぶ、楽しい学びの場の作り方

ゲスト講師：ホールアース自然学校 田貫湖ふれあい自然塾

チーフインタープリター 小野 比呂志 氏

11:30～ 終了式

12:00～ 終了

楽しみながら学んできました ～平成 30 年度関東ブロック推進員等合同研修会～

9月26日～27日に静岡県富士宮市の環境省田貫湖ふれあい自然塾レクチャー棟で関東ブロック推進員等合同研修会が開催されました。12 県市から、地球温暖化防止活動推進員 32 名、センター職員 25 名の計 57 名が参加しました。本県からは、推進員 2 名とセンター職員 1 名が参加して、他県市の推進員の皆様と交流を深めました。

第 1 日目は、環境パートナーシップ会の星野智子副代表理事が「SDGs 時代に求められる環境活動～みんなで COOL CHOICE!～」をテーマに 17 目標のほとんどが環境課題と繋がっていることや企業、各国の動きなどわかりやすい講演に続いて、ライトダウンやまなし実行委員会の跡部浩一事務局長から「天の川の見える街を目指して～ライトダウンやまなしの挑戦～」をテーマに現在では山梨県全域で実施している、継続したライトダウンの取組に至った経緯や星空に関するクイズ、動画等を交えて光（ひかり）害による影響などの話がありました。

続いて、参加者を 2 グループに分け、1 つはそれぞれのグループで各センター・推進員が 3 分の発表を行い、もう 1 つは田貫湖ふれあい自然塾を見学しました。

次いで、夕食をとりながら情報交換会が行われ、その後の自由交流会では、星つむぎの村の高橋真理子共同代表理事と跡部浩一共同代表理事が「星を通した COOL CHOICE プログラム」をテーマに、室内で出張プラネタリウム鑑賞が行われ参加者の交流に繋がりました。

2 日目は、2 つに分かれ「ワークショップ」を行いました。ワークショップ 1 では一般社団法人地球温暖化防止全国ネットの井原妙氏が「～ツール・PG 体験～」をテーマに、環境マークプログラム及び二十四節気プログラムを体験しました。また、ワークショップ 2 では田貫湖ふれあい自然塾の小野比呂志氏から「ホールアース自然学校から学ぶ、楽しい学びの場の作り方」をテーマに、限られた場で活動できるプログラムやその効果的な進行のノウハウについて実際に体験しながら学びました。

2 日間とも他センターの推進員や職員との交流を存分に堪能し実りある研修会でした。

活気あふれる研修会の様子



夕食後の意見交換会



ワークショップ 1



ワークショップ 2